

YAMAHA
SDS
 SOUND DEVICE SERIES
OVER DRIVE OD-100

取扱説明書

YAMAHA
 ヤマハ株式会社

LM事業本部
 ギター・ドラム専売部
 〒430 浜松市中沢町10-1
 TEL.0534(60)2431

PSQFK20056
 F1187P0

SDS SOUND DEVICE SERIES

ヤマハ・サウンド・デバイス・シリーズは、単体としての性能を高めるだけでなく、マッチング、操作性、可搬性など、複数のユニットを組み合わせて使用する際の問題点をすべて解決することを目標に開発されたエフェクトユニットです。

複数のユニットを組み合わせて使用するためには、単体としての完璧な性能が要求され、不完全なユニットの存在を許すことはできません。ヤマハはエフェクターを多用する今日のミュージシャンのニーズに応えるために、特にこれらの点を重視して、このサウンド・デバイス・シリーズを開発いたしました。

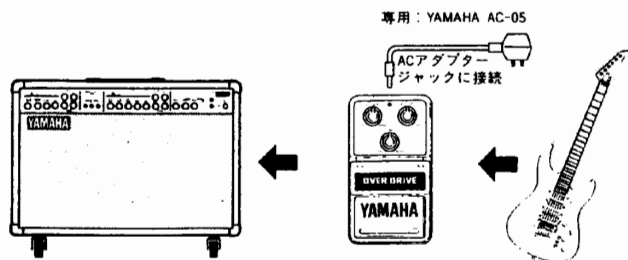
2. Connection

接続の方法

1. 付属の乾電池をセットするか(“電池交換”の項を参照)、または専用のACアダプター(YAMAHA AC-05)を接続してください。
2. IN◀ジャックに、楽器を接続してください。プラグを差し込むと自動的に電源が入ります。
3. アンプまたは次のエフェクターのIN◀ジャックと、本機の▶OUTジャックを接続してください。
4. フットスイッチを踏むと、エフェクトのON/OFFができます。エフェクトONの状態ではインジケーターが点灯します。

〔注意〕

- 本機の入出力端子は、EIAJ規格RC-6701Aに適合しています。規格外のプラグを使用した場合、正常に動作しないことがありますのでご注意ください。
- 本機を使用しないときは、IN◀ジャックからプラグを抜いておくよう心がけてください。プラグを差した状態は電源ONの状態のため、電池の寿命が短くなります。



1. OVER DRIVE

オーバードライブ

オーバードライブは、真空管アンプのボリュウムを最大にセットして歪んだサウンドのように、原音を生かしながら音をソフトに歪ませて伸ばすことができるエフェクターです。

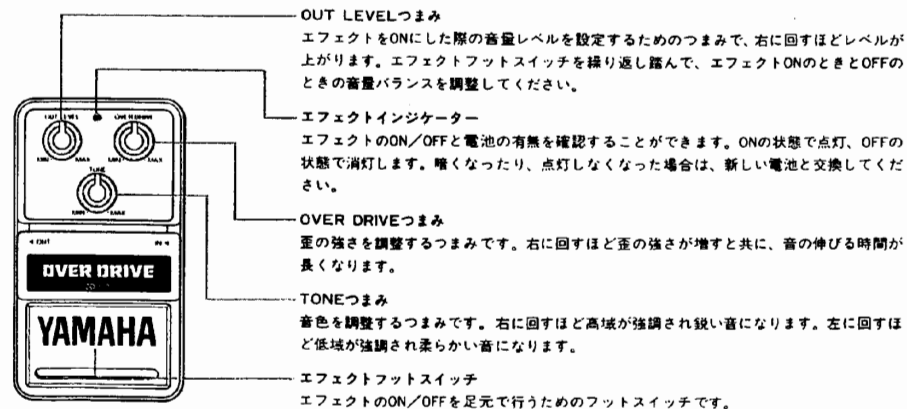
入力信号はコンプレッション回路を経て、シリーズ接続された2段のオーバードライブ回路を通して後、音色を調整するトーンと、音量を調整するアウトレベルを通り出力されます。

本機は、ピッキングの強弱や抑揚など、原音の持つ微妙なニュアンスを壊すことなく忠実に表現します。また、独自のトーン回路によって、ソフトでも高域はクリアーに、そしてハードでは耳ざわ

りな歪を少なくします。さらにコンプレッション回路の装備によるロングサスティンの獲得など、幅広い音創りができるオーバードライブです。

3. Function

各部の機能



4. Battery Change

電池交換

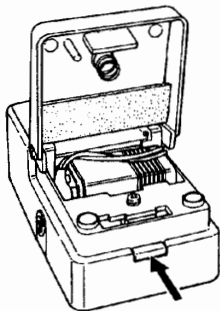
エフェクトインジケータが暗くなったり、点灯しなくなった場合は新しい電池と交換してください。電池を交換してから点灯しなくなるまでの時間(電池寿命)は、温度、電池の種類、使用状態などによって異なります。

使用電池：9V乾電池6F22(S-006P)

- 1.エフェクトフットスイッチ手前のオープンボタンを押すとペダル部が開きます。
- 2.古い電池を取り外し、同じ規格の新しい電池[6F22(S-006P)]をセットします。
- 3.ペダル部を“カチッ”とロックされるまで押して閉じます。

このとき、電池コードをペダル部にはさまないように注意してください。

※電池を長時間使用しない場合には、液もれによる故障を防ぐため取り出しておいてください。



6. Specifications

仕様

- 入力インピーダンス：1M Ω
- 出力インピーダンス：2k Ω 以下
- 最大出力レベル：6V、Peak to Peak at 250Hz
- ノイズレベル：IHF-A、-120dB、入力換算、@0dB=775mV、入力ショート、TONE at max、OVER DRIVE at max
- 周波数特性：20Hz~100kHz ± 3 dB (エフェクトオフ時)
- トーンコントロール(TONE)： ± 6 dB at 2kHz
- ゲインコントロール(OVER DRIVE)：30dB at 1.3kHz
- クリップ比：70%、入力0dB、@0dB=775mV、OVER DRIVE at center
- ファンクション：TONE、OVER DRIVE、OUT LEVEL、EFFECT FOOT SW、EFFECT INDICATOR
- 端子：INPUT、OUTPUT
- 消費電流：16mA(DC9V)
- 電池寿命：連続使用約18時間 @ ネオハイトップ

7. After Service

アフターサービス

1. アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂たく場合もあります。また、お買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは電音サービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

2. 保証期間

ヤマハSDSシリーズ製品の保証は、ご購入日(保証書による)より満6ヶ月(現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証は国内のみ有効)と致します。

3. 保証期間後のサービス

満6ヶ月の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたらヤマハサービス網までお問い合わせください。

5. Caution

ご注意

- 1.電池を長持ちさせるため、使用しないときは必ず入力側(IN \blacktriangleleft)ジャックからプラグを抜いてください。
- 2.入力側ジャックにプラグを差し込んでフットスイッチを踏んでも、エフェクトインジケータが暗い場合や点灯しない場合は、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。
- 3.電池の液もれによる故障を防ぐため、長時間使用しない場合は、電池を取り出して保管しておいてください。
- 4.ACアダプターは、専用のYAMAHA AC-05をご使用ください。他のACアダプターを使用された場合、故障の原因となることがあります。
- 5.ギターアンプなどの電源を入れたままでエフェクターのプラグを抜き差ししないでください。ギターアンプなどの故障の原因となります。
- 6.この取扱説明書をお読みにになった後は、大切に保管してください。

- 電源：9V乾電池6F22(S-006P)、ACアダプター
- 寸法：70mm(W)×61mm(H)×126mm(D)
- 重量：430g(電池含む)
- 付属品：9V乾電池6F22(S-006P)×1

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■YAMAHA電気音響製品サービス拠点 (お預り修理窓口)

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区本月1184 TEL (044) 434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8(シルバークールビル2F) TEL (025) 243-4321
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16(千里丘センター内) TEL (06) 877-5262
四国電音サービスステーション	〒760 高松市丸龜町8-7(ヤマハ高松店内) TEL (0878) 51-7777、22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2(ヤマハ名古屋流通センター3F) TEL (052) 652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL (092) 472-2134
北海道電音サービスセンター	〒065 札幌市東区本町1条9丁目3番地 TEL (011) 781-3621
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市卸町5丁目-7(卸商共同配送センター3F) TEL (022) 236-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区紙園町西原2-27-39 TEL (082) 874-3787
浜松電音サービスセンター	〒435 浜松市上西町911 TEL (0534) 65-6711
本社 電音サービス	86 〒435 浜松市上西町911 TEL (0534) 65-5195

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。